

## 第 66 回横浜市学校保健大会開催要項

### 1 趣旨

本大会は、生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、各組織の協業のもと、学校保健の今日的課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的とする。

### 2 研究主題

望ましい生活習慣を自ら身に付け、心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちへの支援

### 3 設定理由

近年、社会状況等の変化に伴い、子どもたちの生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、アレルギー疾患、性の問題行動や薬物乱用、感染症など、さまざまな課題が生じている。

子どもたちが、このような課題の解決を図り、生涯を通じて健康な生活を送るためには、自分自身の生活習慣に関心を持ち、健康課題に対する正しい知識を習得することが求められている。

そこで、本会では、学校保健に携わる多くの方々が、その専門性や視点を活かし、子どもたちが心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちの支援について、研究協議を行う。

### 4 主催

横浜市教育委員会・横浜市学校保健会

### 5 後援

一般社団法人横浜市医師会・一般社団法人横浜市歯科医師会・一般社団法人横浜市薬剤師会  
横浜市PTA連絡協議会

### 6 期日

令和5年1月19日（木）13時00分開会（受付開始12時30分）

### 7 日程

部門の代表者に証書授与を行います(ただし、表彰式出席者の人数によっては全員表彰)。

	12:30	13:00	13:10	13:45	13:55	16:15
令和5年 1月19日 (木)	受付	開会式	表彰式	休憩	研究発表協議会	閉会式

※新型コロナウイルス感染症等の感染状況により、変更する可能性があります。

誌上発表による開催の例

- ・学校保健優良学校は被表彰校へ表彰状を送付し、永年勤続者表彰、交通安全協力者・協力団体表彰は、所属校より被表彰者へ証書授与。
- ・研究発表協議会口頭発表および研究発表協議会紙上発表は、各部会・支部にデータ送付。

第66回横浜市学校保健大会 研究発表協議会 運営役員・提言者一覧

運営役員（事業委員）	
責任者	大久保 辰雄（学校医部会）
司会	村松 朋彦（学校歯科医部会）
進行管理	名古屋 孝夫（学校耳鼻咽喉科医部会） 和田 野歩（学校薬剤師部会）
	金澤 あゆみ（養護教諭部会） 宮崎 亮（PTA部会）
会場係	薄田 秀明（校長部会） 室伏 健治（校長部会）
受付	宮崎 幸治（学校眼科医部会） 福盛田 衣寿美（養護教諭部会）

発表方法 発表開始時間	部会・支部	主 題	提 言 者 (敬称略)	
口 頭 発 表	14:00	養護教諭部会	「特別な支援を必要とする子どもたちの歯・口腔の健康づくり」 ～歯科保健活動のスキルアップを目指して～	井上 恵美子
	14:20	学校耳鼻咽喉科医部会	耳鼻咽喉科健康診断における所見名：「音声言語異常」について	朝比奈 紀彦
	14:40	学校歯科医部会	「知っておきたい歯のけが・口のけが」 ～バスケットボール指導者への調査から～	齋藤 牧
	15:10	学校薬剤師会	カフェインについて	永田 浩美
	15:30	学校眼科医部会	令和3年度横浜市立小中学校の視力検査結果と若年者の コンタクトレンズ装用の注意点	鈴木 宏昌
	15:50	学校医部会	学校現場におけるケガの救急処置について	三木 英之
紙 上 発 表	中 支 部	連携・協働を目指した組織で行う、からだと心の健康教育	田川 斉史 (校長)	
	南 支 部	コロナ禍における耳鼻咽喉科健診の変化	入澤 ゆかり (学校耳鼻 咽喉科医)	
	港 南 支 部	「生徒の『健やかな体』の育成の取組について」	竹山 昭子 (校長)	
	保土ヶ谷支部	新型コロナウイルス感染症オミクロン株の流行前後における臨 床像の変化についての考察（自験例をもとにして）	岩崎 弘幸 (学校医)	
	旭 支 部	感染症拡大による学校教育への影響に関するアンケート調査	室伏 健治 (校長)	
	磯 子 支 部	「保健センターとしての機能の充実をめざして」 ～たれでも いっでも すぐに きちんと～	養護教諭部会	
	港 北 支 部	保健重点目標の実現を目指した学校保健委員会での取り組み 元気アップ大作戦～私たちにできることを考えよう～	中谷 文映 (養護教諭)	
	青 葉 支 部	HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチン接種について	原 良太郎 (学校医)	
	都 筑 支 部	「学校事故と安全配慮義務」 －最高裁判例の通知・要請義務を踏まえて－	出口 栄生 (校長)	

(敬称略)